

平成21年 9月29日

医療施策

ドクターヘリ高速道路本線上での離着陸訓練の実施について

埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会（事務局：埼玉医科大学総合医療センター）では、10月7日、首都圏中央連絡自動車道坂戸インターにおいて、高速道路本線上における離着陸訓練を実施します。

現在供用している高速道路の交通を規制し、ドクターヘリの離着陸訓練を行うのは、全国で初めての事例となります。

県では、平成19年10月から埼玉医科大学総合医療センターにおいて、ドクターヘリの運航を開始しました。平成20年度は137回、平成21年度は9月28日までに109回出動し、県民の尊い命を救うために活動しています。

ドクターヘリは、救急現場にいち早く医師が駆けつけ、治療を開始することができます。しかし、高速道路上の事故ではインターチェンジ近くの着陸ポイントから事故現場まで医師が向かうための時間がかかることが予想されます。

このため、県ドクターヘリ運航調整委員会では、平成20年度に高速道路上の事故現場に直接ドクターヘリが離着陸するための検討を行い、平成21年4月1日に県内高速道路上の離着陸可能ポイント、離着陸のための関係機関の連携等を定めた「高速道路におけるドクターヘリ運用マニュアル」を定めました。

今回の訓練は、事故発生時の関係機関の円滑な連携を確認するとともに、活動体制を検証するために実施するものです。

●訓練の概要

1 日 時 平成21年10月7日（水） 10時40分～11時30分

2 場 所 首都圏中央連絡自動車道内回り線 坂戸インターチェンジ付近
※ 訓練中は、内回り線・外回り線ともインターチェンジ流入・流出路を利用して迂回通行を行います。また、ドクターヘリの離着陸時には迂回路についても一旦停止を行います。

3 主催 埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会

4 想定事故概要

高速道路上における交通事故により、車内に閉じ込められている人を含め、複数の負傷者が発生している。

5 その他

- (1) 一般の方の見学はできませんので、御了承ください。
- (2) 悪天候、災害発生時等の場合は、訓練を中止する場合があります。
- (3) 天候等の事情により、ドクターヘリが飛行できない場合は、関係機関の連携訓練のみ実施します。
- (4) 訓練内容等についての御質問は、以下の機関にお願いいたします。
 - ア 訓練内容について
川越地区消防局救急課 電話：049-222-0160
 - イ 訓練会場の交通規制等について
警察本部高速道路交通警察隊 電話：04-2944-3032

6 交通規制について

訓練に伴い、首都圏中央連絡自動車道 坂戸インターチェンジ付近において交通規制が実施されます。

交通規制により渋滞が予想されますのでお出かけの際には、時間にゆとりを持っていただくとともに周辺の一般道への迂回や公共交通機関の御利用をお願いします。

なお、詳しくは東日本高速道路（株）ホームページを御確認ください

<http://www.driveplaza.com/dp/RoadInfo#stop>

- (1) 交通規制の概要
 - ア 規制区間：首都圏中央連絡自動車道 坂戸インターチェンジ
 - イ 規制日時：平成21年10月7日（水）10：30～11：30
 - ウ 規制内容：インターチェンジ流入・流出路を利用した迂回規制
 - ・ 坂戸インターチェンジ部の本線の走行は、できません。
 - ・ 通行車両は、インターチェンジ流出路を走行し、料金所手前でUターンし再度本線に流入していただきます。
なお、坂戸インターチェンジでの流入、流出は可能です。
 - ・ ドクターヘリの離着陸時には、迂回路の走行についても一旦停止を行います。
- (2) 規制箇所の走行に当たっては、現地の警察官及び係員の指示に従ってください。

● 参考事項

1 埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会について

ドクターヘリの活用の促進、効果的な活動を図るために、運航の検討、事例の検証、活用促進活動等を実施しています。

- (1) 委員長 吉本信雄（埼玉医科大学総合医療センター病院長）
- (2) 構成機関
 - ア 県内災害拠点病院（12箇所）
 - イ 県内消防本部（36）
 - ウ 社団法人埼玉県医師会
 - エ 東日本高速道路株式会社
 - オ 朝日航洋株式会社（ドクターヘリ運航委託先）

- カ 埼玉県市長会
- キ 埼玉県町村会
- ク 埼玉県警察本部（交通規制課、高速道路警察隊）
- ケ 埼玉県教育局
- コ 埼玉県（危機管理課、消防防災課、防災航空センター、医療整備課）

(3) 最近の主な活動

- ア 24時間・365日ドクターヘリ体制実施のための検討
→ 防災ヘリを活用し、平成21年7月28日から実施。
- イ フライトナースによる出前講演
→ ドクターヘリ搭乗看護師が県内消防本部に出向き、ドクターヘリの活用促進のための講演を行う。平成21年度は8月～9月にかけて28回実施。
- ウ 事例検証会
→ ドクターヘリによる活動事例等について、医師、救急隊員による検討・協議を行い、より効果的なドクターヘリの運航を図る。
- エ 高速道路本線上離着陸に向けた検討

2 高速道路におけるドクターヘリ運用マニュアルについて

高速道路上における重大事故や大規模災害に備え、高速道路本線上の離着陸に関する関係機関の連携、安全の確保等について定めたものです。

(1) 関係機関の連携について

高速道路本線上にドクターヘリが離着陸する場合の交通規制や、安全確保に係る関係機関の連絡体制等について、マニュアル化しています。

(2) 高速道路本線上離着陸難易度ランク分けについて

高速道路本線上は、車線の状況、照明灯、中央分離帯、遮音壁等の条件により、どこにでも着陸できるものではありません。そのため、高速道路の区間ごとに難易度を区分しています。

ランクは以下のとおりですが、県内高速道路で離着陸が可能（Cランク以上）の場所は、実際にはかなり限定されたものとなり、東京外環自動車道は全てDランクです。また、首都高速道路については、車線幅が狭いことから、検討対象外となっています。

- ・ Aランク 反対車線の交通規制を行わず離着陸できる可能性がある。
- ・ Bランク 反対車線の速度規制を行えば離着陸できる可能性がある。
- ・ Cランク 反対車線を通行止めにするれば離着陸できる可能性がある。
- ・ Dランク 離着陸は不可能に近い。

実際の運航では、離着陸が可能とされるポイントでも、ドクターヘリのパイロットが現場を確認した上で、安全に離着陸できると判断した場合に高速道路本線上離着陸を行うことができます。

注：なお、高速道路サービスエリアにおいては、既にドクターヘリの離着陸訓練を行っています。

埼玉県ドクターヘリ高速道路本線上離着陸訓練 取材の御案内

平成21年9月29日(火)
埼玉県保健医療部医療整備課

埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会(事務局:埼玉医科大学総合医療センター)では、平成21年10月7日(水)、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)内回り線において、ドクターヘリの高速道路本線上離着陸訓練を実施します。

本訓練は、高速道路本線上を会場に、一般車両の通行を遮断し、取材車両等の進入もできないため、訓練会場までの送迎バスを運行します。

ついては、取材を希望される方は、以下により事前申込みしていただきますよう、お願いいたします。

なお、バス手配等の都合上、当日の取材申込には応じかねますので、あらかじめ御了承ください。

1 申込方法

別添申込書により、運航調整員会事務局までFAXにてお申し込みください。

◎ 申込先 埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会
(埼玉医科大学総合医療センター)

FAX 049-226-5274

2 申込期限

平成21年10月2日(金)午後3時まで

※ バス手配等の都合上期限厳守でお願いいたします。

3 訓練当日について

(1) 集合場所

埼玉県中央防災基地(比企郡川島町上谿111-1) ※別添の地図参照

(2) 集合・出発時間

午前9時15分集合 9時30分出発(予定)

※ 時間厳守でお願いします。

(3) 訓練の実施判断について

- ・ 当日は、午前8時00分に訓練の実施について決定します。
- ・ 訓練中止時は、取材申込書に記載の緊急時連絡先へ連絡をいたします。
- ・ 天候等の理由によりドクターヘリの飛行が不可能となった場合は、関係機関の連携訓練のみを実施します。
- ・ ドクターヘリの飛行可否の判断は、午前10時45分に行います。

(4) 注意事項

- ・ バス車内、訓練会場では係員の指示に従ってください。
- ・ 訓練会場到着時、また、訓練終了後の会場出発時は、誘導の都合により一時的にバス車内で待機していただくことがありますので、御了承ください。
- ・ 訓練会場での見学・取材エリアは訓練実施場所の反対車線（外回り線）となります。内回り線への立入はできませんので御協力を御願います。
- ・ ドクターヘリの離着陸場所から半径50m以内は立入が禁止されます。
- ・ 訓練会場内での飲食、喫煙はできません。また、会場内にトイレはございませんので、あらかじめ御了承願います。
- ・ 一般通行車両への御迷惑を最小限に抑えるため、訓練終了後は係員の指示に従い、速やかな会場からの出発に御協力を御願いたします。
- ・ 集合場所（中央防災基地）における車両の施錠、訓練会場における貴重品等の管理は、各自で責任を持って行ってください。
- ・ 集合場所及び訓練会場で発生したゴミについては、各自でお持ち帰りください。

4 その他

- (1) 訓練会場近くに駐車場はありません。また、坂戸インターチェンジから訓練会場への徒歩による入場もできませんので、直接訓練会場へお出でになることは御遠慮ください。
- (2) ドクターヘリの飛行の安全確保のため、ヘリコプター等による上空からの取材は御遠慮くださるよう、重ねてお願いいたします。

5 問い合わせ先（月曜日から金曜日、9：00～17：00）

取材等に関する御質問については、以下の機関にお願いいたします。

- ・ 取材申込について
埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会事務局 電話：049-228-3742
(埼玉医科大学総合医療センター)
- ・ 訓練内容について
川越地区消防局救急課 電話：049-222-0160
- ・ 交通規制等について
警察本部高速道路交通警察隊 電話：04-2944-3032
- ・ その他
埼玉県医療整備課（岡野） 電話：048-830-3538

ドクターヘリ高速道路離着陸合同訓練概要

1 目的

この訓練は、高速道路本線上で重大事故や大規模災害が発生した場合に備えて「高速道路におけるドクターヘリ運用マニュアル」に沿って、関係機関相互の円滑な連携及び活動体制を構築することを目的とする。

2 訓練日時

平成21年10月7日（水） 10：30～11：30

※予備日なし 天候によって中止となる。中止の判断は、埼玉県ドクターヘリ運航委員会が決定する。

局内における連絡体制については、指揮統制課から8時00分連絡するものとする。

3 主催

埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会

4 参加機関

埼玉医科大学総合医療センター（基地病院）

朝日航洋株式会社

東日本高速道路株式会社関東支社所沢管理事務所（ネクスコ）

埼玉県警察本部交通部高速道路警察隊（高速警察）

坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部

川越地区消防局（消防訓練主体機関）

5 訓練実施場所

首都圏中央連絡自動車道内回り線 坂戸インターチェンジ付近

6 事故概要

首都圏中央連絡自動車道内回り線83.4キロポスト坂戸インターチェンジ付近において、マイクロバスと普通乗用車が接触事故を起こし、乗用車が大破し、運転手が体幹部を挟まれている。なお、マイクロバス内にも、複数傷病者がいる。

7 活動概要 (約40分)

- (1) 参加隊 指揮隊1 (4名) 救助隊1 (5名) 消防隊1 (4名)
救急隊2 (6名)
救急隊(坂戸・鶴ヶ島消防本部) 1(3名)
安全管理員(6名)

(2) 活動内容

入電時の情報から判断して、川越地区消防局指揮統制課は、出場をかける。また、複数傷病者がいることから、坂戸・鶴ヶ島消防本部へ救急車の応援出場要請する。

以上の内容から訓練を開始する。

現場到着後の状況から、川越地区消防局指揮隊は、救助隊に乗用車内で体幹部を挟まれている要救助者の救出活動を下命し、川越地区救急隊に応急処置を下命する。

要救助者が緊張性気胸により生命危険があり、また救出時間がかかると判断し、ドクターヘリの要請をする。

また、埼玉県警察本部交通部高速道路警察隊(以下高速警察とする)、東日本高速道路株式会社関東支社所沢管理事務所(以下ネクスコとする)と連携して、本線上の離着陸が可能と判断し、ドクターヘリへ連絡する。

さらに、バス内に複数傷病者がいるため、川越地区救急隊ヘトリアージと簡易的応急処置場の設置を下命し、消防隊に、安全確保及び2次災害の防止を下命する。

高速警察、ネクスコと連携し、ドクターヘリ着陸地点を内回り本線上と決定し、無線連絡を実施する。

ドクターヘリから、本線上に着陸可能な連絡がはいり坂戸インターチェンジ付近内回り本線上83.2キロポスト上に着陸するように指示する。

指揮隊は、消防隊へドクターヘリ誘導を下命し安全確保を実施する。

ドクターヘリ着陸後は、現場指揮本部でドクターヘリ医師と接触して、状況を報告し活動依頼する。医師により要救助者に医療行為が実施された後ドクターヘリで埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センターへ搬送する。

ドクターヘリが離陸後、他負傷者(中等症2名、軽傷者4名)を救急隊が搬送する。

8 負傷者数

重症 乗用車の運転手 1 名
中等症 バスの運転手 1 名 バスの同乗者 1 名
軽症 バスの乗客 4 名

9 担当別活動内容

(1) 高速警察

事故発生後、現場へ急行し、状況を把握し事故検分を行う。消防関係車両を誘導し、また、交通規制を実施する。ドクターヘリの離着陸の場合は、ネクスコとともに交通規制を実施し、規制完了の報告を消防指令室に入れる。

(2) ネクスコ

事故発生後、現場へ急行し高速警察と連携し、事故現場付近の交通整理を行い、二次災害を防止するとともに消防活動スペースを確保する。ドクターヘリの離着陸時は、高速警察と連携し交通規制を実施するとともに、規制完了の報告を消防司令室に入れる。

(3) 埼玉県ドクターヘリ

首都圏中央連絡自動車道坂戸インターチェンジ付近 内回り 83.4 キロポスト付近でマイクロバスと普通乗用車の接触事故により、普通乗用車運転手が車内で体幹部を挟まれた状態で、緊張性気胸疑いとの連絡が入り出場する。現場指揮本部の「本線上着陸可能」の無線連絡を受けて、83.2 キロポスト付近内回りに着陸し、その後、傷病者に医療行為を実施し、その後埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センターまで搬送する。

(4) 川越地区消防局

入電情報から、救助及び複数傷病者事案であると判断して、救助出場及び応援協定から、坂戸・鶴ヶ島消防本部へ救急車の出場要請を実施する。

また、現場到着後、指揮隊は、負傷者状況を把握しドクターヘリの要請をする。指揮本部は本線上着陸可能と判断し、ネクスコ及び高速警察へ連絡する。ドクターヘリ着陸地点を内回り線上と決定して、警察、ネクストに交通規制を要請し、消防隊にヘリ誘導を指示する。

ア 指揮隊

指令担当の指令で出場する、現場到着後、災害の活動方針を決定し、各隊へ下命する。

現場指揮隊長は、現場指揮本部の設置及び簡易的応急救護所の設置を指示する。応急救護所指揮者を指示する。

現状の状況から判断して、また、ネクスコ、高速警察と協議してドクターヘリの本線着陸を決定し、指揮統制課指令担当へ連絡する。ランデブーポイントを内回り線83.2キロポストと決定してCランクにつき、警察及びネクスコにドクターヘリの着陸のための交通規制を依頼し、誘導準備を開始する。交通規制完了の報告を受けてドクターヘリに無線にて本線着陸の許可を与える。ドクターヘリ着陸後医師と接触して状況報告し、傷病者の搬送を依頼する。ドクターヘリが離陸後は、救急隊へ搬送開始を指示する。

イ 救急隊

川島救急隊は、事故現場を把握し、要救助者が重症であり救出に時間のかかることから、ドクターヘリの必要を判断し、指揮隊へ報告する。

また、バス内にいる傷病者に1次トリアージを実施し、消防隊とともに簡易的応急救護所まで搬送し、救護を実施する。

また、応援の坂戸・鶴ヶ島救急隊と協力して2次トリアージを実施する。

名細救急隊は、川島救急隊長の指示を受けて、救助隊とともに要救助者（乗用車運転手）の救護を実施する。

ドクターヘリの到着後、医師の補助に入り、ヘリが離陸後、他の傷病者を病院へ搬送する。

ウ 救助隊

現場指揮隊長の指示により、乗用車内で挟まれている傷病者の救出活動を実施する。ドクターヘリが到着後は、救急隊と協力して傷病者をドクターヘリまで搬送する。ドクターヘリが離陸後は、2次災害の防止を実施する。

エ 消防隊

現場指揮隊長の指示により、事故の状況の把握と負傷者等の情報収容を行う。また、警戒線を1線延長し、2次災害防止にあたる。負傷

者を簡易的応急救護所へ搬送補助を実施し、ドクターヘリの離着陸時にヘリ誘導及び着陸帯の確保を実施する。

オ 指令担当

事故関係者より中央連絡自動車道坂戸インターチェンジ付近で交通事故との連絡を受けて車両を出場させる。複数傷病者情報から応援協定に基づき、坂戸・鶴ヶ島消防本部へ救急車出場要請する。

訓練は、上記内容が終了した時点から開始するため、指令課の模擬指令が流れたところから、訓練開始とする。

現場到着後、指揮隊から、状況報告が入り、救助事案で、生命危険があるため、ドクターヘリの要請が入り、埼玉医科大学総合医療センターへ要請する。また、ドクターヘリの本線着陸可能の指示を受けて、ドクターヘリに連絡する。また、ネクスコ及び高速警察にドクターヘリ離着陸に対する交通規制を依頼する。ネクスコ及び高速警察から規制完了の報告を受けて、指揮隊へ報告する。

(5) 坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部

応援要請を受けた坂戸・鶴ヶ島救急隊は、現場指揮本部に到着の報告を行う。

指揮本部の指示により、応急救護所内の傷病者の救護及び2次トリアージを実施する。ドクターヘリが離着陸後に、傷病者の搬送を実施する。

1 0 訓練安全員の任務

(1) 訓練安全員は、指定された場所に位置して訓練中における安全管理を実施する。

(2) ドクターヘリ担当の安全員は、高速警察及びネクスコと協力して離陸スペースの確保を実施する。

1 1 その他

(1) 訓練日時にあっては、各機関と調整済みです。

(2) 訓練に関して、国の許可が下りない場合は中止となります。

埼玉県ドクターヘリ高速道路上離着陸訓練取材申込書

埼玉県ドクターヘリ運航調整委員会事務局 あて

(埼玉医科大学総合医療センター総務課)

電話 049-228-3403

FAX 049-226-5274

会社名	
記入者(連絡先)	
電話番号	
FAX	
電子メール	
緊急時連絡先(※)	

※ 訓練中止時等の連絡先を御記入ください。

	氏 名(ふりがな)
1	
2	

※10月2日(金)15時までにFAXにて回答をお願いいたします。

埼玉県中央防災基地配置図

